

第3回学校運営協議会議事録

校名	大阪府立市岡高等学校
校長名	岸野 圭吾

開催日時	令和3年2月18日（木）16:00～
開催場所	大阪府立市岡高等学校 2階 校長室
出席者（委員）	深野康久会長、藤田正樹委員、 本博志委員、尾形聡委員、柳川直紀委員、竹川まゆみ委員
出席者（学校）	岸野圭吾校長、島和広教頭、福井勝事務長、青木一規首席、住吉稔首席、梅田立教諭、近藤晃弘教諭、寺地佑樹教諭、野崎未奈教諭
協議資料	・学校教育自己診断アンケート結果（生徒用・保護者用・教員用） ・平成31年度学校経営計画及び学校評価 ・令和2年度学校経営計画及び学校評価
議題等	
1) 確認・報告事項 委員の方々への来年度以降継続の依頼 2) 協議 ①令和2年度 学校教育自己診断について ②令和2年度 学校経営計画及び学校評価について ③令和3年度 学校経営計画及び学校評価について	
協議内容・承認事項等（意見の概要）	
①令和2年度 学校教育自己診断について ・学校行事に関連する項目の肯定的意見が減少した。 ・保護者の授業参観や学校行事の参加経験に関する項目の肯定的意見が減少した。 →学校行事の実施により満足度は上がるのではないかと。 →学校行事の中止等により担任外との接触機会が少なかったことも要因である。 ・感染症の影響下で不登校者・欠席者が増加した。 ・他学年と比較して1年生の肯定的意見が全体的に多い。 ・感染症対策を取りながら、地域交流やボランティア活動を再活性化してほしい。 ②令和2年度 学校経営計画及び学校評価について ・学校教育自己診断の結果で生徒の肯定的回答率は平均81.1%であった。 ・3%以上低下した項目は担任の先生以外にも相談できる先生がいる61.6%と地域交流やボランティア活動に参加する機会がある33.2%であった。 ・本年度の取組内容及び自己評価として、長期入院生徒学習支援へのパソコン貸出しとリモート授業については目標を達成した。 ・令和2年度の学校評価について承認いただいた。 ③令和3年度 学校経営計画及び学校評価について ・中期的目標、令和2年度からの追加点。 1 (1) エ “グループウェア等を活用し～” …リモート授業稼働に向けて	

1 (2) ア・ウ “【観点別評価への備え】”

1 (3) エ “感染症予防体制を徹底するとともに、感染発生時の～”

1 (3) オ “グループウェア等を活用し、特別な支援を必要とする～”

3 (2) ア “決めたルールを遵守し、” …学校行事は合意形成の学びの場

・グループウェアの活用率を定める基準については、連絡ツールとして生徒も教員も使い慣れていることが最低限の基準であり、各教員の活用状況を調査し、教員全体で活用実践を共有するべ。

・生徒がグループウェアをうまく活用できるように指導・支援が必要である。

→生徒向けの使い方講習の機会を設けた方がよい。

・生徒が所持する電子端末に頼り続ける現状には限界がある。

→府立高校へのタブレット配布…令和3年度末を予定

・中期的目標について

1 (2) アイウ 【観点別評価への備え】追加項目は並列する方がよい。

3 (2) ア「合意形成」の文言を明示したほうがよい。

・令和3年度の学校経営計画について承認いただいた。

④その他

・3学期制への移行のねらいは、成績提示時期が生徒の学習形態（考査→成績提示→教員からの指導→長期休暇）に適している。